



発行日／2018年11月26日
編集発行／HAJ (株)北海道アルバイト情報社

TAKE
FREE

vol.10



マチ歩きBOOK

歩らいぶ

千歳 マチナカ
懐かし通り

とことこ、てくてく、マチ歩き。

ドライブもいいけど、たまには「歩らいぶ」もいいよね。

どこか懐かしいこのマチを、ぶらりぶらりと歩いてみましょう。

素敵な出会いがきっと待ってるよ。



シゴトガイド

シゴトガイド

しゅふきた

「仕事や暮らしを通して、

人もマチももっと元気になって欲しい。」

マチ歩きBOOK歩らいぶは、

そんな思いから生まれた、

千歳・恵庭シゴトガイドが企画・制作する

フリーマガジンです。



魚はイクラドレスだよ〜♡

ホライちゃん
ご当地モノの被り物が趣味
食べるのも飲むのも大好き

今回の着ぐるみ
斬新だね...



トリコさん
カメラが趣味
ちょっと短気だけどしっかり者

ハワイアンミュージックがマチに響く。
「Welcome to Chitose」
商店街のフラッグが青空にはためく。
老人がゆっくりと横断歩道を渡る。
静かな静かな平成最後の秋のマチ。
今の若い人は知らないでしょう、
朝から晩まで華やいでいたこのマチを。
食堂、スナック、喫茶店、
酒屋に、肉屋に金物屋。
理髪店に仕立て屋さん。
狭い通りにひしめく店は
それはそれは大にぎわい。

恋する女性が訪れる、
幸町のよろづ屋さん
英文代書に忙しく、
言葉を選んで綴るのは、
米兵さんへのラブレター。
そんな時代もあったよ、と
年配の客が懐かしむように話す、
古い酒場のカウンター。

目を瞑ると浮かんでくる。
儚い夢のような、本当の話。

あなたも歩いてみませんか。
あの頃の面影をあちらこちらに
とどめたマチを。
かつての賑わいはないけれど、
世話好きなのは昔のまんま。

ノスタルジックなんて言葉では伝えきれない、
どこか懐かしくって温かい、わがマチ千歳。



歩らいぶ

千歳マチナカ懐かし通り

CONTENTS

04 千歳のすてきな仕事人

お食事処柳ばし 増子仁さん 悦子さん
博信堂 岸田尚子さん

10 わがマチの風景

「千歳村民が作った小さな飛行場のはなし」

12 とことこマップ 幸町&清水町界限

14 ぶらり寄り道 saiwai×shimizu

16 懐かしの佇まいに誘われて

18 どーもどーもおじゃまします。

24 ちとせ甘味散歩

26 編集後記

企画・取材

株式会社北海道アルバイト情報社 歩らいぶ編集部

木田奈津子、田村仁志、伊藤新、角田智永

千歳のすてきな仕事人 取材 ㈱有限会社シリーズ 上坂竜彦

デザイン 株式会社フリオンド 山崎啓太郎

イラストレーション 似鳥春瑠奈、柏葉祐司

撮影 工藤了

協力 千歳市商店街振興組合連合会



夫婦の愛と真心も 味わえるメンチカツ。

お食事処 柳ばし

増子 仁さん、悦子さん

SHIGOTONIN

01



「お食事処 柳ばし」は、お昼時ともなると満席が続く人気店。ズラリと並ぶ品書きの木札。清潔さが行き届いた店内。キビキビと働くスタッフ。何もかもが心地良い。このお店をつくり上げたのが増子仁さん、支えてきたのが奥様の悦子さんだ。

料理の腕が磨かれた、 寿司屋の賄いづくり。

仁さんは、千歳で農業と養豚業を営む両親の間に生まれた。末っ子という立場から、家業は継げないだろうと早いうちに料理の道を歩もうと決めたという。「高校2年生のころに担任の先生に相談して、東京の神保町にお店を構える老舗の寿司屋を紹介してもらったの。え？どうして寿司なのかって？何かの本で儲かるって見たから（笑）」

高校卒業後、仁さんはさっそく東京の寿司屋で修行。当時は

「見て覚える」の厳しい世界だったが、仕入れた魚をリアカーで引つ張るのも、時に板前同士がケンカして目の前を包丁が飛んできたのも刺激的だったと振り返る。賄いづくりも修行の一環で、うなぎの蒲焼や天ぷらなど多彩な料理にもふれた。

「賄いをジャッジするのは先輩の職人。もう味に厳しくて厳しくて、中華料理の有名店でニラレバの作り方を聞いてこい！なんてこともしょっちゅう。だけど、この時代が料理の腕を磨いてくれたのかな」

仁さんはいくつかの寿司店を渡り、両親のお世話をするために千歳にUターン。しばらく農業を手伝ううちに、少しでも形が悪い野菜は規格外として扱われてしまうことにもどかしさを感じたとか。それらを何とか食べてもらいたいと、昭和55年に「お食事処 柳ばし」を開いた。



千歳の名店にも、 閑古鳥が鳴く!?

仁さんが悦子さんと結婚したのは店舗創業の翌年。初めはお互いの友人同士を結ぼうと画策した会合の場だったのに、「いつの間にか自分たちがくっついてちゃったの」と声をそろえて笑う。結婚の決め手を尋ねると、仁さんは「綺麗な人だからしめたもんだと思って」と直球。対する悦子さんも「たまには素直になるのねえ」とまんざらでもなさそう。何だかとても愛らしい。「当時は店もずっと狭かったし、お客さんも少なくて一日の売上に絶望したり…ね。だけど、母さん（悦子さん）のおかげでどうにか持ちこたえたのかな。今はやめちゃったけど、隣の警察署や消防署への配達なんかには随分と助けられたよ」



「子どもたちにも馴れ初めの話なんてしたことないね」と見つめ合って大笑い。

仁さんの言葉に「さっきからどうして妙に持ち上げるの。何か裏があるんじゃないの(笑)?」と悦子さんが冗談交じりに突っ込み、こう続けた。

「取材や宣伝のお誘いもあったんですけどね、すべてお断りしていたの。もし多くのお客さんがいらしたら、いつも来てくれる常連さんに迷惑かなって」

けれど、ある日、テレビ局スタッフの熱意に負け、初めてテレビ出演を了承した。取り上げられたのは、今やお店の代名詞でもあるメンチカツ。放送後にはそのおいしさを求めて人が押し寄せ、ストックしていたメンチカツがまたぐ間に売り切れた。

「ウチは肉の量を控えめに、玉ねぎや人参といった野菜もバランス良く練り込んだあっさり味。しかもしょうが醤油でいただくっていう意外性がウケたのかも。あと、母さんが愛を込めて独特の四角に形づくるのもユニークに見えたのかな(笑)」アレはタネが酸化しないように空気をシッカリ抜くにはベストな形なのヨ」



以来、メンチカツのおいしさが徐々に広がり、店舗の規模やファンの輪も少しずつ大きくなっていった。

16年がかりで築いた、 漁師との信頼関係。

お店の創業から38年。今はご夫婦と息子さん、そして従業員の皆さんが見事なチームワークでお店を切り盛りしている。カウンター席に座り、オープンキッチンの中で一人ひとりがリズムカルに働く様子を眺めるのも実に楽しい。

「開店当初から厨房は床を一段低く設計してスミズミまで見えるようにしてるの。ほら、お客さんから見えないとズルしちゃえって悪魔が囁くからさ(笑)」と仁さん。なるほど、お店は毎日のように揚げ物を提供しているとは思えないほどピカピカ。「見える」からこそ、掃除にも妥協を許さないのだろう。

「38年間ずっとしょうが焼き定食を注文し続ける常連さんもいてね。言葉は一度も交わしたことがないけど、こういわれている気がするんだ。俺の足が遠のいたら味が落ちたって証拠だとね。だから、いい加減な仕事なんてできっこないですよ」

食材は知り合いの農家から形は悪くても味はピカイチの野菜を仕入れ、持ちつ持たれつの関係を築いている。なおかつ千歳産を

中心に、手に入らない場合は恵庭産、江別産、北海道産と徐々に範囲を広げているとか。

「最近では漁師さんからも直接魚を仕入れるようになったんだ。といっても、浜に通いつめて、16年がかりでようやくなんだけどね(笑)。その分、提供できるメニューの幅が広がったからお客さんにも喜んでもらっているよ」

何がそこまで突き動かすの? と尋ねるのはきつと愚問。「お客さんのため」という答えが返ってくるに決まっているからだ。

営業中は、仁さんも悦子さんも大量の注文をさばくのに大忙し。会話の代わりに、お客様は清潔なお店や揚げたてのメンチカツを通して二人の温かな思いを受け取っているのだろう。だからこそ、ここは毎日こんなに繁盛しているのだ。



人と人が交差する、 マチナカのよろず屋。

博信堂

店長 岸田尚子さん

SHIGOTONIN

02

食事処 柳ばし

住 千歳市東雲町5丁目46
T 0123-22-5951
営 11:00~14:00、16:30~20:00
土曜日は昼営業のみ
休 日曜日、第2土曜日



千歳中心部のニューサンロード商店街に「れこーど屋」なる立て看板を据える「博信堂」。音楽シヨップかと思いきや、店内にはアクセサリーに文房具、タオルに電池、果ては黒電話や枕まで意外性と多様性に満ちた商品がズラリ。ココは一体…。

にぎわいに満ちた、ありし日の商店街。

お店の奥に目をやると、なるほど、CDや演歌のカセットテープ、ギターなど音楽関係のアイテムがディスプレイされている。「何屋さんか分からないでしょう」。いたずらっぽく笑い、声をかけてくれたのが店主の岸田尚子さん。

「ウチは祖母が始めてからおおよそ75年。もともと別の場所だったのが、約60年前にこの商店街に移転してきたの。子どものころは、近所のお店の人たちによく遊んでもらっていたんですよ。あ、仕事の邪魔をしていたのかな（笑）」

当時の博信堂は岸田さんの父がまとめ役となり、楽器やオーディオ、レコードを主力商品に据えていた。市内の自衛隊にも音楽やゲームのアイテムを置く売店を展開。さらに音楽教室も開くなど、「音楽のことなら博信堂」という図式だった。「あのころは商店街自体も人が

溢れんばかりで、夏祭りなんてこの辺り一帯が歩行者天国。アイドルがステージに立ったり、ウチのお店の前でライブを開いたり、それはもうにぎやかだったんです」

ん？恐る恐る「それだけ？」と尋ねると、岸田さんは大きくうなずき「単純ですよ」とはにんだ。いやはや、その素直な性格が人に愛される理由なのだろう。商店街を走り回る子どもに懐かれたり、遠く離れた常連さんがサックスの見立てを相談してくれたら、そんなエピソードを聞くにつけ、彼女のチャームिंगな人柄と無垢な笑顔にひかれるのがうなずける。

「でも、レコードや楽器が売れる時代は長く続きませんでした。レンタルが主流になったり、音楽ソフトがコンビニや本屋さんでも手に入るようになったり、レコード屋の存在意義が揺るぎ始めちゃったのね」

加えてマチには大型店が進出し、商店街では文具店や金物店が次々と暖簾を下ろした。人通りは目に見えて減り、ちよつとした日用品を買えるお店がグッと少なくなったという。

何でも売るのは、地元愛の現れ。

岸田さんがお店を継ごうと決めたのは高校時代。それまでは「猛烈」に千歳を出たいと考えていたが、保健室の先生にかけられた言葉がこのマチに留まるきっかけになったという。どのような名言だったのか気になるところ。

「私には兄がいますが、家業とは別の仕事に就くために進学しちゃつて。で、先生から誰かがお店を継がないと両親が悲しむヨといわれ、そうだよなあ…と妙に納得したというか」

「千歳の人口は増えたっていうけれど、商店街にお店を構えていると、体感的にはむしろ減ったように思えるくらい」



ライブイベントから、広がった出会い。

岸田さんはご近所さんの要望に事細かく応えて商品を仕入れる一方、3年ほど前からはネットシヨップも開設。旭川のメーカーのカホンや自衛隊キャラクターグッズ、有名ブランドの寝具などが「意外に全国から注文が舞い込んでくるんです」と笑う。今は、自衛隊の売店には母と妹が立ち、その売上とネットシヨップは経営の二大柱になっているとか。

「ただ、お店を継いで良かったと思うのは嫁ぎなんかよりもやっぱり出会い。15年くらい前からライブイベントを始めて、今は毎月第3土曜日に店内で小さな発表会を開いているの。子どもからベテランまで、本当にいろんな人がゆる～く音楽にふれる時間。それが楽しくてしょうがないの」

その縁から音楽ユニットが生まれたり、ワークシヨップに招いたカホン奏者を巻き込んでたくさんの人とカホン（何と一斗缶でもOKー）を叩く屋外イベントを開いたり、「博信堂」は音楽を軸に人が集う場として温かな絆を紡いでいる。

「最近はこの辺りにも若い人のお店が増えたし、寂しい話ばかりじゃないの。いつか子どものころの夏祭りみたいに、商店街が楽しかったという思い出をつくれるようなイベントができるといいなあ」

最後の写真撮影時には、自身も時々ライブ演奏しているというウクレレを持ってもらった。「オーバー・ザ・レインボーを弾いてください」。カメラマンがリクエストを送ると、「う～ん…できるかな…よし…あ、やっぱり弾けない（笑）」とバツの悪そうな表情。ああ、岸田さんはどこまでも愛らしくて、チャーミングなのだ。



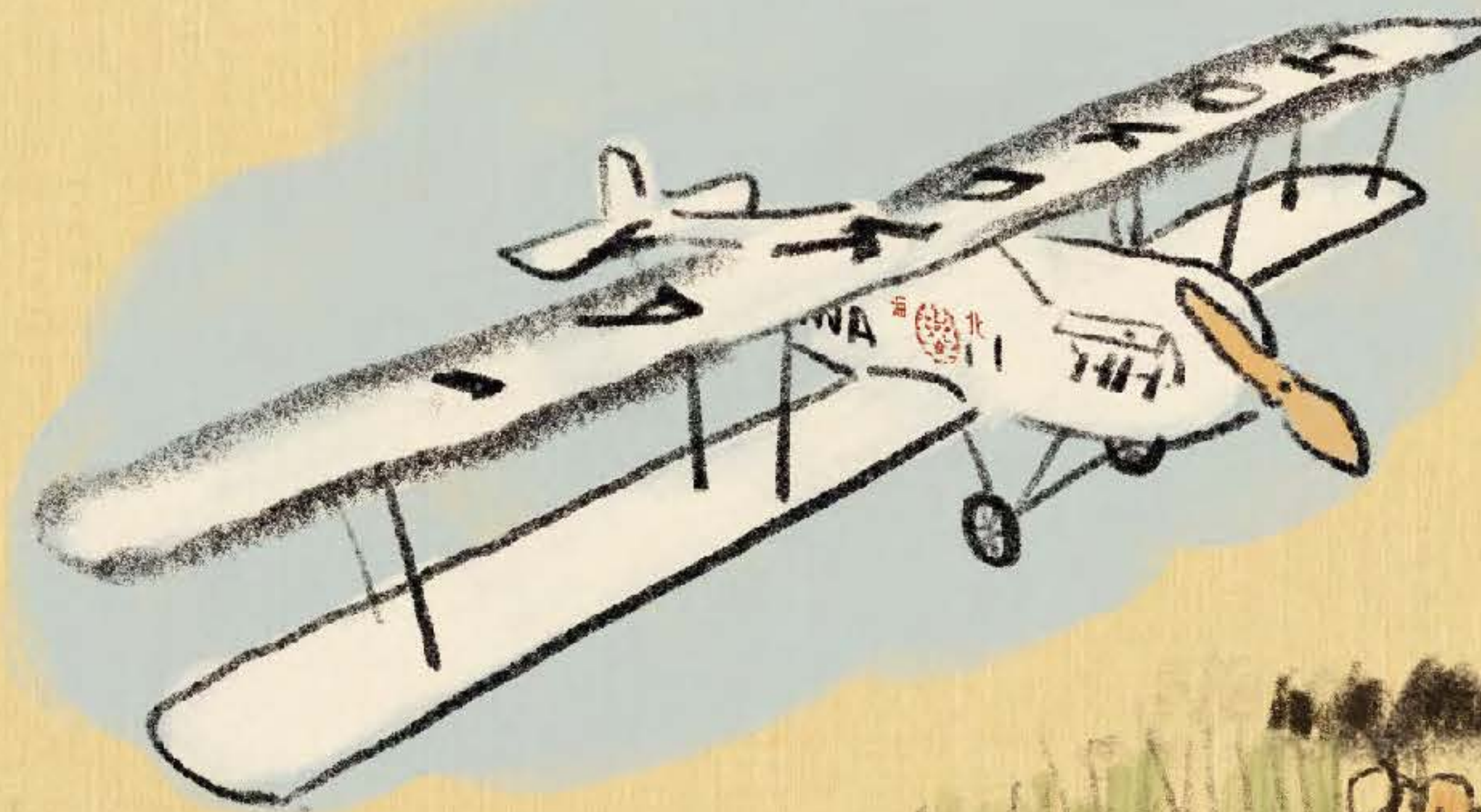
岸田さんが用意してくれた昔の写真。商店街の人の多さには驚くばかり！

博信堂

住 千歳市幸町2丁目9
〒 0123-23-3386
営 11:00～18:00
休 木曜日

わがマチの風景

千歳村民が作った小さな飛行場のはなし



ゴゴゴゴゴッ。太陽の光に翼をキラリと光らせて、頭上を飛ぶ飛行機と、耳に馴染んだエンジン音。毎日たくさんの飛行機が行き交う北海道の「空の玄関口」千歳。ところで新千歳空港のはじまりは、人々のちよつとした好奇心と、たくさんの人々の汗と情熱が作った小さな飛行場だったってことはご存知ですか。それは今から100年近く前、千歳市がまだ千歳村だった頃のはなし。このマチに駅が開業した年に、鉄道を利用して千歳での観楓会を計画したのは小樽新聞社。ところが参加者が休憩できる場所がない。さて、困ったとの新聞社の相談に、役場はカボチャや馬鈴薯、山葡萄に三平汁を振る舞ったんだとか。その精一杯のもてなしへの感謝を込めて、新聞社は千歳の上空に飛行機を飛ばす約束をしたのだそう。

当時の人々にとって、大きな鉄の塊が空を飛ぶ、恐ろしくも夢のある乗り物だった飛行機。「本物を見ることができるとは！」「同歓喜しながらも「せつかくならば着陸してもらえんだろうか」なんて欲もでる。着陸できる場所があるならと新聞社が応えてくれたものだから、すぐさま村民大会を開き、全会一致で着陸場を作る事がきまったそう。

千歳飛行場



さあ、長さ約200m、幅約100mに及ぶ着陸場づくりが始まりました。火山灰が巻き上がる、荒れ地を平らにする為に、青年団、婦人会、お年寄りから小学生の学童までが手に手に鍬やスキを持ち、村民総出の勤労奉仕。腹は減るし、腰も痛い。体のあちこちをアリに刺された数日間。作業の合間に飲んだ川の水がなんと冷たく美味しかったこと！文句も言わず、ただひたすらに汗を流したのは、まだ見ぬ飛行機へのあこがれが勝つたからですね。

遠くでキラリと光る、豆粒のような銀の塊。それがグングン近づいて、その勇姿を現します。7千人もの人々の歓声と万歳の声に迎えられ、汗が染み込んだ滑走路を駆け抜けた北海1号機は、静かにエンジンを止めました。

大正15年10月22日。それはそれは素晴らしい青空の秋の日でした。その後、海軍航空隊基地時代、米軍飛行場の時代を経て昭和26年、民間航空の再開に伴い千歳空港が開港します。多くの艱難辛苦を経て現在の空港に至るわけですが、その話はまた今度。

昭和13年創業の精肉店
千歳市民なら誰もが知っている
ジーンズカン「ロマンの味」の
先代が考案した秘伝のたれは
創業以来、変わらない味。

なすの
精肉店

P15 LINKS
いねむり
パンチ P17
メキシコに行ったことのない
ママさんだけ、独学で研究を
重ねたメキシコ料理は
優しい味が美味。

名物炒麺を食べたことが
ある方も多いはず!
この道50年の店主
南保さんの自慢の一品。

P20 Sun cafe & bar
来々軒
油そば秀

西洋軒
お馴染みの老舗洋食店!
老若男女問わず
食事を楽しめます。

これぞ昭和の喫茶店!
熱々の赤ワイン入り
鉄板ナポリタンを召し上がれ!

P16 dress shop bravo! Kura家

「大将、あれ食べたいんだけど」と
言うメニューにないものも
作ってくれることがあるとか...

特注の生パスタは道産小麦を使用!
もっちりしてソースがよく絡む~

カフェ & スナック
ハニータイム P18

店主が独学で学んだ、
千歳でも珍しい油そば専門店。
油控えめで女性にもオススメ!

千歳市民のソウルフードのまんじゅうは
なんと、一個70円!! 午後一には
売り切れてしまうことも多いそう...

一休庵

鶏屋 かかせみ
この地で66年。窓ガラスや
網戸の張り替えなどお気軽に!

香来軒
目玉焼きがのびた
五目炒麺の
トリコです~

中国料理
華龍 P19
ここで夫婦で20年
たいて焼きそばの
お店。

博信堂 P07
コーヒークラス
三番館

ほかほか弁当
P17
常連さんがひっきりなし
オススメは半熟オムライス。
ボリューム満点で美味しい!

ワインバー
葡萄屋 P15
21:00~営業のそばとうどんの店。
呑んだ後の外に行きたくなります。
かつゆは、ほんのりゆずの香り。

古い雑居ビルの2階。
扉を開けるとロリウス風の店内で驚き!!
元電気工事屋さんのオーナーさんは
ひょうなっかっで「飲食の世界へ。
カクテルがわからなくても
好みに合わせて作ってくれます。

千歳市役所 P22

ジーンズ好きが集まるお店。
商品説明がとっても分かりやすく
私も思わず購入しちゃいました。

北洋銀行

かめや
陶器
P24
モリモ
本店 P24
北海道銀行

街の洋食屋
ラパン
P25
岩崎商店
P15
和布の華

昭和屋
P15
千歳タウンプラザ
まちライブラirie P14
500円で会員になると、
いつでもWiFi・電源が使えます!

常連さんがひっきりなし
オススメは半熟オムライス。
ボリューム満点で美味しい!

21:00~営業のそばとうどんの店。
呑んだ後の外に行きたくなります。
かつゆは、ほんのりゆずの香り。

わかさや染物店
P14
富田や
P14
富田や
P14
富田や
P14

昭和30年代創業の店が
10年ぶりに復活!
15時から営業してるので
買い物帰りに「かき一杯」
なんて楽しみ方も

千歳市役所 P22

千歳市役所 P22

さまざまな自家製
燻製料理が
味わえます。
白い外觀が目印

Bo / Munchies & Smoke Bar

ジーンズハウス
P14 SOEN

モリモ
本店 P24
北海道銀行

岩崎商店
P15
和布の華

昭和屋
P15
千歳タウンプラザ
まちライブラirie P14
500円で会員になると、
いつでもWiFi・電源が使えます!

常連さんがひっきりなし
オススメは半熟オムライス。
ボリューム満点で美味しい!

21:00~営業のそばとうどんの店。
呑んだ後の外に行きたくなります。
かつゆは、ほんのりゆずの香り。

わかさや染物店
P14
富田や
P14
富田や
P14
富田や
P14

昭和30年代創業の店が
10年ぶりに復活!
15時から営業してるので
買い物帰りに「かき一杯」
なんて楽しみ方も

千歳市役所 P22

千歳市役所 P22

レストラン AKIOKA
住宅街に隠れた素敵なイタリアンのお店。
ランチでもディナーでも楽しめます。

リサイクルショップ エイデン
自衛隊の人たちが転勤する毎に
自然と集まってきた物達。
色々な掘り出しものあります!

山本サイクルショップ
先代から続いてこの地で40年
自転車の他にバイクや除雪機の
修理もやっております!

なんと15時OPEN!
どれもこれも美味しいのに
心配になるほどリーズナブル!
明るいうちから酔っちゃいます!

大衆酒場
稗真
P14
千歳タウンプラザ
まちライブラirie P14
500円で会員になると、
いつでもWiFi・電源が使えます!

常連さんがひっきりなし
オススメは半熟オムライス。
ボリューム満点で美味しい!

21:00~営業のそばとうどんの店。
呑んだ後の外に行きたくなります。
かつゆは、ほんのりゆずの香り。

わかさや染物店
P14
富田や
P14
富田や
P14
富田や
P14

昭和30年代創業の店が
10年ぶりに復活!
15時から営業してるので
買い物帰りに「かき一杯」
なんて楽しみ方も

千歳市役所 P22

千歳市役所 P22

レストラン AKIOKA
住宅街に隠れた素敵なイタリアンのお店。
ランチでもディナーでも楽しめます。

リサイクルショップ エイデン
自衛隊の人たちが転勤する毎に
自然と集まってきた物達。
色々な掘り出しものあります!

山本サイクルショップ
先代から続いてこの地で40年
自転車の他にバイクや除雪機の
修理もやっております!

なんと15時OPEN!
どれもこれも美味しいのに
心配になるほどリーズナブル!
明るいうちから酔っちゃいます!

大衆酒場
稗真
P14
千歳タウンプラザ
まちライブラirie P14
500円で会員になると、
いつでもWiFi・電源が使えます!

常連さんがひっきりなし
オススメは半熟オムライス。
ボリューム満点で美味しい!

21:00~営業のそばとうどんの店。
呑んだ後の外に行きたくなります。
かつゆは、ほんのりゆずの香り。

わかさや染物店
P14
富田や
P14
富田や
P14
富田や
P14

昭和30年代創業の店が
10年ぶりに復活!
15時から営業してるので
買い物帰りに「かき一杯」
なんて楽しみ方も

千歳市役所 P22

千歳市役所 P22

レストラン AKIOKA
住宅街に隠れた素敵なイタリアンのお店。
ランチでもディナーでも楽しめます。

リサイクルショップ エイデン
自衛隊の人たちが転勤する毎に
自然と集まってきた物達。
色々な掘り出しものあります!

山本サイクルショップ
先代から続いてこの地で40年
自転車の他にバイクや除雪機の
修理もやっております!

なんと15時OPEN!
どれもこれも美味しいのに
心配になるほどリーズナブル!
明るいうちから酔っちゃいます!

大衆酒場
稗真
P14
千歳タウンプラザ
まちライブラirie P14
500円で会員になると、
いつでもWiFi・電源が使えます!

常連さんがひっきりなし
オススメは半熟オムライス。
ボリューム満点で美味しい!

21:00~営業のそばとうどんの店。
呑んだ後の外に行きたくなります。
かつゆは、ほんのりゆずの香り。

わかさや染物店
P14
富田や
P14
富田や
P14
富田や
P14

昭和30年代創業の店が
10年ぶりに復活!
15時から営業してるので
買い物帰りに「かき一杯」
なんて楽しみ方も

千歳市役所 P22

千歳市役所 P22

レストラン AKIOKA
住宅街に隠れた素敵なイタリアンのお店。
ランチでもディナーでも楽しめます。

リサイクルショップ エイデン
自衛隊の人たちが転勤する毎に
自然と集まってきた物達。
色々な掘り出しものあります!

山本サイクルショップ
先代から続いてこの地で40年
自転車の他にバイクや除雪機の
修理もやっております!

なんと15時OPEN!
どれもこれも美味しいのに
心配になるほどリーズナブル!
明るいうちから酔っちゃいます!

大衆酒場
稗真
P14
千歳タウンプラザ
まちライブラirie P14
500円で会員になると、
いつでもWiFi・電源が使えます!

常連さんがひっきりなし
オススメは半熟オムライス。
ボリューム満点で美味しい!

21:00~営業のそばとうどんの店。
呑んだ後の外に行きたくなります。
かつゆは、ほんのりゆずの香り。

わかさや染物店
P14
富田や
P14
富田や
P14
富田や
P14

昭和30年代創業の店が
10年ぶりに復活!
15時から営業してるので
買い物帰りに「かき一杯」
なんて楽しみ方も

千歳市役所 P22

千歳市役所 P22

レストラン AKIOKA
住宅街に隠れた素敵なイタリアンのお店。
ランチでもディナーでも楽しめます。

リサイクルショップ エイデン
自衛隊の人たちが転勤する毎に
自然と集まってきた物達。
色々な掘り出しものあります!

山本サイクルショップ
先代から続いてこの地で40年
自転車の他にバイクや除雪機の
修理もやっております!

なんと15時OPEN!
どれもこれも美味しいのに
心配になるほどリーズナブル!
明るいうちから酔っちゃいます!

大衆酒場
稗真
P14
千歳タウンプラザ
まちライブラirie P14
500円で会員になると、
いつでもWiFi・電源が使えます!

常連さんがひっきりなし
オススメは半熟オムライス。
ボリューム満点で美味しい!

21:00~営業のそばとうどんの店。
呑んだ後の外に行きたくなります。
かつゆは、ほんのりゆずの香り。

わかさや染物店
P14
富田や
P14
富田や
P14
富田や
P14

昭和30年代創業の店が
10年ぶりに復活!
15時から営業してるので
買い物帰りに「かき一杯」
なんて楽しみ方も

千歳市役所 P22

千歳市役所 P22

とことこマップ

幸町 & 清水町界隈

イラスト: にたどり はるな

JR 千歳駅

千歳郵便局

中央大通

柳ばし P04

地元の人に愛される定食屋さん。
 Teppanの「メンチカツ」は
勿論ですが、
生姜焼きも美味!

カフェサントス P25
お父さん、お母さん、娘さんで
営む家庭的なカフェ。

お父さんがとっても
チャーミングな
春駒食堂
P14

ダイニング & バー
A.T.C

オシャレな創作料理のお店。
オーナーの林さんは
老舗千歳珈琲の跡取り息子。
お得なPARTY PLANがオススメ!

千歳警察署

ゼミトロ
マンジエ
ご主人はとってもシャイ
料理はどれも美味しい!
マンジエとは休憩・食事と
いう意味なんですって

生ラム モンゴル
新鮮な生ラムを七輪で!
特に「極上霜降りラム」は絶品。

昭和モダンな雰囲気の中に一室だけ
オーナーさんが愛してやまない
50'sの要素がmixされています。
なんとスタッフは学生時代の同級生!
「納豆きつね焼き」は女性に大人気!

むっみ屋商店
稀少な道産ワインを豊富に
取り揃えている酒屋さん。
親戚に色々教えてくれるので
気軽に相談してみて

東亜珈琲館
本店 P16 P24

お通しがとんとん出てくる!
マスターはかなりの確率で
酔っている...笑
みの P17

シゴトガイド



ワインバー 葡萄屋

ワインの呑み方を知ることができる店

東京のホテルに勤めていた時にワインの面白さを知り、ソムリエールとなったママ真由美さん(写真左)。その後、千代田町で「葡萄屋」を始め、4年前に現在の場所に。ご本人曰く「私の仕事は安くて美味しいワインを探す係」で美味しいと認めるワインしか出さないそうです。ワインの知識が豊富で楽しく話を聞いていたら、いつの間にか閉店時間!なんていうことも。ワイン初心者や女性一人でも気軽に楽しめます。グラスは日替わりで数種類チョイス、ボトルもお手頃なものからヴィンテージまで幅広くストックしています。

住 千歳市清水町2丁目14-1
T 0123-23-0900
営 18:00~24:00
休 日曜祝日

オススメは樽詰め生ワイン。赤白あります。



LINKS

仲良し親子のオシャレなセレクトショップ! 実は創業60年!

オシャレな一軒家でお店と気づかず、何度も素通りしてしまいました。母の英子さんと娘の真理子さんが営むこちらのお店は、昭和34年に現店主真理子さんのおばあちゃんが履き物・草履の店「CHIGUSA」として創業。その後、お客さんの声に応える形で、英子さんの代に「バッグと靴」を、真理子さんが継いでからは「洋服」を始めたそうです。3代受け継がれたお店で、お客さんと談笑する娘とそれを笑顔で見守る母。その温かい光景がこの店の最大の魅力かも知れません。



住 千歳市錦町2丁目28-1
T 0123-27-8600
営 10:00~18:30(日祝18:00) 休 火曜日



つるし飾りギャラリー 和布の華

扉の向こうは別世界!

何の店かわからない外観。一步、中に入ると天井からつるされた色とりどりの飾りに圧倒されます。もともと裁縫好きの店主中村さんが、「着物の古布から洋服を作る時にでる端切れが捨てられなくて」と、作りはじめたそう。飾りにはウサギ、金魚に草履などたくさんの種類があり、春は桃、端午の節句、秋は十五夜など季節に合わせたテーマで展示。購入も可能ですので、お祝い事の贈り物にいかがしょう? 入館料は100円。一度足を運んでみて! 必ず驚きますから。



住 千歳市幸町3丁目15-2
T 090-2878-1389
営 13:00~18:00
休 木曜日

昭和屋

かつての子どもも今の子どもも集う駄菓子屋さん

この界隈で生まれ育った店主の今井さん。かつては肩と肩がぶつかる位賑やかだったそう。この場所は、50年以上続いた八百屋さんでしたが、閉店をきっかけに「この界隈に少しでも人が集まれば」とお店を開く事を決めたそうです。子どもはもちろんのこと、「安否確認に」と80代の方までが集う場所になっているんだとか。懐かしい駄菓子をつまみコーヒーを飲むもよし、カラオケルームでみんなと歌うもよし。人気のおでんは3つで200円。これからの季節にピッタリですね。

住 千歳市幸町3丁目7
T 0123-25-8650
営 11:30~17:30(11~4月) 12:00~18:00(5~10月)
休 月・火曜日



まちライブラリー@千歳タウンプラザ

ここは、みんなで作る本の森。

みんなで本を持ち寄ることで始まる「まちライブラリー」。マンガから小説、参考書まで全国でも最大級、2万冊を超える本がならびます。うれしいのは寄贈した方の思いのこもったメッセージカード。そして、その本を読んだ人も感想を書くことで人々の思いがつながっていく「本を通じた交流」がまちライブラリーの素晴らしいところ。千歳のことは千歳の人が考えよう」と一般の方との「サポーター会議」で運営方針やイベントなどを決めていくのも面白いところ。みなさんも参加してみませんか?(詳細はHPで!)

住 千歳市幸町4丁目30 T 0123-25-3544
営 10:00~20:00 休 年末年始



ジーンズハウスSOEN

愛着がわくジーンズを履きたい方はここへ

全国のアメカジファンにその名は知られたこのお店。本州からのお客さんが訪れるのだとか。「ジーンズにTシャツ、その上に羽織るシャツにブーツが定番。男のカジュアルなんて昔からそんなに変わらないですよ」と語る店主の蒲原さん。「ジーンズらしい本物のジーンズ」がある店として「ブレズ」にやってきた強いこだわりと誇りが伝わってきます。着込んで何とも言えない風合いが出てくると愛着がわき、長くつきあえる服になる。そんな一着がここにはあります。(ブログをチェックしてね! 千歳「SOEN」で検索)



住 千歳市千代田町3丁目5 スギハラビル1F
T 0123-24-1705
営 11:00~20:00 休 火曜日

この私、どう?



地粉手打ちそば 富田や

職人肌のご主人の
こだわりを感じる蕎麦屋さん。

暖簾をくぐると、「いらっしゃい」と明るい声で迎えてくれるのはご主人の富田さん。そばうちの趣味が高じてこの店を開いたのが8年前。蕎麦は地元千歳産を使った上品な香りが漂う細めの二八田舎そば。つゆは濃いめで出汁の旨みがたっぷり。どことなく東京下町の粋な蕎麦屋の雰囲気を感じるお店です。自身が無類のお酒好きという富田さん。日本酒の種類が豊富で利き酒セットもあるのはそのせい?(笑)

ぶらり寄りみち 幸町 & 清水町 界隈

Saiwai × Shimizu



春駒食堂

「うち呑み」が好きな人にオススメ!

居間でちゃぶ台囲んでテレビ見ながらワイワイ! 昭和にあった光景がここにそのまま残っています。まもなく50年を迎えるこの食堂。二人三脚で切り盛りしてきました。毎晩おなじ席で晩酌する人、おふくろの味を求めて定食をほおぼる人、ほろ酔いで二次会に来て座敷で横になる人。みんな、「我が家」に帰ってきているようです。定休日はなんと土曜日! 「一番人が来るから休むのさ」と茶目っ気たっぷりにご主人は笑います。

住 千歳市幸町6丁目2-13
T 0123-24-3072
営 17:00~24:00
休 土曜日

おとうさんは自称マスコットキャラクター!



住 千歳市清水町3丁目17-1
T 0123-42-5653
営 11:00~14:00
17:00~21:00(月曜屋のみ)
休 火曜日





いねむりパンチョ

店舗名の由来になった「いねむりパンチョ」さん

千歳市錦町1丁目11-3
TEL.0123-24-0224
●17:00～24:00

真っ白の割烹着がトレードマーク。ママが50代から始めたメキシコ料理店は今年で24年目。お店を始めるまで「作ったことが」なかったメキシコ料理は、すべて独学。本格的な料理なのに、ママの人柄もあってどこか家庭的な味。話し好きなママを慕って、千歳内外から幅広い年齢層のお客さんがお店にやってくる。現店舗の内装はお客さんが施してくれたそう。色々とき苦労も多いそうだけど、愛されママは幸せだ。



居酒屋みのる

千歳市清水町4丁目10
TEL.090-1640-5377
●17:00～24:00



店主のみのるさんは焼酎をガンガン呑みながら、陽気に接客してくれる。どうやらメニューは「あるようで無い」らしく、「みのるセレクト」で次から次へと出てくる。事前に知らないで訪ねたら会計が心配になるほどの品数!でも心配御無用! 気が良くて、お会計もリーズナブル!お世辞にも綺麗とはいえないお店なんだけど、居心地が良いことを知っているお客さんでカウンターはすぐに満席に。地元にもみのるさんがあったなら自分も常連さんの仲間入りだろうな。



ほかほか弁当千歳店

千歳市清水町2丁目 TEL.0123-23-4307
●9:00～19:00 ●定休日/火曜日

熱々の唐揚げの美味しい匂いがふあっと広がります。「昔はねえ、弁当を買いに来たお客目当てに集まったタクシーが、ここらに行行列作った事もあるんだよ」と懐かしむのは、店主の岡田さんご夫婦。フランチャイズの本部は無くなってしまったけれど、屋号はそのままに個人店として営業を続けています。取材中も「唐揚げ3つね!後で取りに来るわ。あ、塩辛も付けといて!」戸口からひょこり顔を出す常連さん。「弁当の方ね?はいよ!」そんな「ほかほか」なやりとりもこのお店の魅力です。



東亜珈琲館 本店

千歳市清水町4丁目19 TEL.0123-24-9699
●8:00～18:30 ●定休日/木曜日

昭和49年、ニューサンロード商店街でスタートした東亜珈琲館。当時有名な航空会社「東亜国内航空」にあやかって名付けられたそう。「当時は子供たちの学校行事にも行けないほど朝から晩まで忙しくてね。悪いことしちゃったよ」とマスターの鈴木さん。70歳を過ぎた現在も火煎りに、支店に、西店に、忙しく動き回っています。毎日午前中だけ本店に立つ、聞き上手なマスターを目当てに、3席しかないカウンターを目がけて、今日も朝早くから常連さん達がやってきます。

サイフォンで抽出する珈琲は、豆の持っている味わい、そのまま感じられます!



オーナーさんのおすすめは、オールディーズ風のサーキュラーワンピース。

dress shop brava!

ブラーヴァ
北海道千歳市幸町1丁目5
TEL.080-2165-8279
●11:00～19:00
●定休日/日曜日

「発表会、LIVE、子供の習い事、夜のお仕事の女性などが買い求めにすることが多いんです」そう語ってくれたのはこの春オープンしたばかりのドレスショップのオーナー田中さん。店頭には並ぶ華やかなドレスは大人用は一律3,980円、子供用は2,980円と、とってもリーズナブル。つつい何着も手にとってしまうようになるので「デンジャラス!」。小さな看板に窓がない扉はちょっと入店づらい雰囲気だけど、60's洋楽バンド活動もしている洋服好きなオーナーさんは、とっても気さくな方なので、ぜひ扉を開いてみて!



味のある店構え。その先には味のある店主がいて、それぞれの物語がありました。



パパの麻婆豆腐は ニホンイチ♡

ふたりの店を持とう。そう決めたのは、
日本に来て17年目の春でした。
それからあちこち物件をさがして、
たまたま条件が揃ったのが千歳だったの。
でもね、今ではこのマチに来て
ホントに良かったと思ってる。
千歳のヒトはみんな世話好きネ。
いつもあれこれ気にかけてくれて、
お客さんを連れてきてくれたり、
ほら、中華といえば回るテーブル、
あるでしょ？あれもプレゼントなの。
「この場所はなかなか店が続かない」
って心配されるんだけど、
みんなのお陰でまだまだ大丈夫ヨ！
それに、ウチのパパの麻婆豆腐は
日本一だから。ねっ？

中国料理 華龍

住 千歳市幸町2丁目13-2
営 11:30～14:30 17:00～22:30
休 日曜日

その名も、 たおれソフトクリーム。

ここ、ちょっとスナックっぽいけど、
昼間はれっきとした「カフェ」なの。
ま、夜はスナックになるんだけどね。
うちはね、ソフトクリームがおすすめよお。
美味しいのよ、ホントに。
わたし、ソフトクリームが好きすぎて、
機械まで買っちゃいマシタ。
これ、結構高かったの。ちょっとまってね、
美味しいソフトクリームができ..
あらっやだっ、あらら〜っ！
あらどうしましょ。
お客さん、早く食べて！早く早く。
ソフトクリーム倒れちゃうから。
あらあ〜。また失敗しちゃった。
ソースたっぷりサービスするわね。

カフェ&スナック ハニータイム

住 千歳市清水町1丁目28-1
営 11:00～18:00 19:30～24:00
休 木曜日

どーもどーも
おじゃま
します。

ソフトクリームが
倒れる確率70%

ワタシがカマザワです

ワタシね、「かまざわ」といいます。
この界隈で魚屋を営んで45年。
千歳の人に、旨い魚を届けてきた
ってのが私の誇りだよな。
だけど、時代の流れっていうのかい？
色々考えて店を閉める事にしたのさ。
そしたらさ、この大崎くんが
「僕が店を再開させたい」ってさあ。
高校生のバイト時代から数えたら、
彼、30年以上の相棒だもん。
もう息子みたいなもんだから、
これは応援しなきゃって。
そんなわけで、
カマザワ水産「元店主」の釜沢明、
「新店主」の大崎くんと一緒に
まだまだ元気で働いております。
皆さん、魚買いにきてちょうだい！

店主の
大崎くん

大崎くんの
奥さん

元店主の
カマザワさん

てんしゅこうたい

カマザワ水産

住 千歳市清水町3丁目16-1
営 10:00~18:00
休 日曜日

とりあえず、
笑って過ごしましょ。うふふふ。

わたし、いつも笑ってます？ふふふ。
はい、いつも笑ってるっていわれますね。
笑っていれば、どうにかなるんです。
「いつでも笑っていれば、必ず幸せはくる」
これ、うちのおばあちゃんの教えなんです。
子供の頃にいつも聞かされて育ちました。
でもホントですね。
人生、色々ありますが、
まあ、どうにかなるものです(笑)
苦しいことや嫌なことがあっても、
笑いながら考えます。
「さて、この試練をどう乗り切ろう」って。
この並々ならぬポジティブな性格、
おばあちゃんに感謝です。
だって、暗い顔してても仕方ないですもん。
うふふふふつ。

sun cafe&bar

住 千歳市本町1丁目22-12
営 18:00~23:00(金土祝前日~23:30)
休 日曜日 他 不定休

あなたは、まるで太陽みたい。



もりもと
森本社長
社長やりすぎ！
なんて言われながらも、
社員のおかげで
上手くいってます！

子ども福祉部
上野さん ← 井上さんの上司
井上くんの育休は、
リアルな保育実習
ともみえています。
千歳市初のパパ保育士に
期待してます！

認定子ども園つばさ
井上さん
奥さんより長く
育休もらってます！笑
まわりの職員や上司に
ほんと感謝です！

観光スポーツ部
小田さん
心とカラダあつての
仕事なので、
次のいい仕事のために
ちゃんと休みましょう～。

商業労働課
弐川さん
みんな月に1回は
3連休が取れるように、
雰囲気づくりを
大切にしています。

ことは
琴葉ちゃん
2018年3月生まれ

このヒトたち、フツウの ボスじゃありません。 イクボスなんです!!

イクボスの「イク」は育児のイク。
部下の育児参加に理解のある上司や
社長のことをイクボスって言うんです。
今は男性も女性も当たり前前に
育児に参加する時代。
でも、休みたくても休めない、
早く帰りたいでも帰れない、
そんな現実がまだまだありますよね。
部下から職場を変えようと思っても、
とても時間がかかってしまつから、
それなら上から変えちゃおうというのが、
イクボスなんです。
全国的にはたくさん企業の、
自治体がイクボス宣言をしています、
北海道の自治体では千歳市がまだ二つめです。
千歳市の地元企業では唯一「もりもと」のみ。

それでもいま、
千歳市の男性職員で、
一年間の育児休業をとっている男性職員がいます。
宣言をしたからこそできたこと。
これがお父さんたちへのいい刺激になったら
いいなと思います。
そしていつか、
イクメンやイクボスなんて言葉はなくなって、
お父さんもお母さんも、まわりの人も、
みんなで一緒に子育てをして、
みんなで一緒に毎日笑っていられるような、
そんなマチに千歳市がなれたら、
社会全体がなれたらいいなって思っています。
ちよつと強面の部長も、忙しすぎる課長も、
みんな自分から変わらなきゃって、
頑張りはじめています。
わたしたち、イクボスだから。

イクボスとは？

部下の育児や介護参加に理解を示し、その人のキャリアや人生を応援しながら、組織の業績も残し、自らが仕事と私生活を頼むことができる、上司や社長のこと。働き方改革を推進するためのひとつの手段として着目され、全国の大企業・中小企業あわせて300社以上が、都道府県や市町村も次々とイクボス宣言をしています。

千歳市

住 千歳市東雲町2丁目34

SWEETS

6 パンケーキ
プレーン
¥980

こんなにふっくら厚みのある生地なのに、口に入った瞬間、かすかな塩気とほんのりとした甘さを残して、ふわっと溶けてなくなります。注文を受けてから、ふわっふわにメレンゲを泡立てじっくりと焼き上げる、千歳のお店でしか食べられないパンケーキ、このマチの皆さんにこそ味わっていただきたいのです。

ドレモ ルタオ

㊤ 千歳市朝日町6丁目1-1
㊦ 0123-23-1566

SWEETS

7 フルーツの
フレンチトースト
¥600

大きなカフェオレボールに、たっぷりと盛り付けされたフレンチトースト。その美しさとボリュームに嬉しい悲鳴がでちゃいます。フレンチトーストはお砂糖不使用で、その分トッピングの蜂蜜や生クリーム、アイスクリームの甘さがバランス良く引き立ちます。季節毎に変わっていくフルーツも楽しみでリピートしちゃうぞ！

HOKKAIDO かめ食堂

㊤ 千歳市北栄2丁目29-6
㊦ 0123-27-3052
※ランチタイムは混雑するので
14:00過ぎの来店がオススメ

SWEETS

4 チョコバナナパフェ
¥780

駅チカなのに見つげにくい。こんな場所に?という住宅街にあるカフェ。グラスにたっぷりに入ったパフェはあっさりめのバニラアイスにバナナ、生クリーム、そしてカリカリサクサクのココナツ風味のグラノーラがアクセント。素朴な味わいのパフェです。お話し好きなマスターがいるアットホームなお店です。

カフェサントス

㊤ 千歳市幸町6丁目20-8
㊦ 090-1200-7055

SWEETS

5 たいやき(チョコ)
¥120

もちもちとした皮に、チョコがぎっしり。甘さ控えめだから、ペロリと2つ食べられます。バス待ち人にはお馴染み、マチナカ道銀そばで20年。でも16:30閉店、金土日はお休みという事なので、知らない千歳人もいるのでは。ちょっぴりとばけた鯛の顔にもご注目。

岩崎商店

㊤ 千歳市幸町3丁目16
㊦ 0123-23-5267

SWEETS

2 本店手づくりどら焼き
¥230

和菓子一筋30年の細江さんが、長年試作を重ね完成した手づくりどら焼き。しっとり、モチッと、それだけで特別感を感じさせる焼きたての生地にもりもとの店内厨房で毎朝炊く、甘さ控えめの上品な餡がギッシリ。細江さんが毎日作る本店限定のどら焼き、夕方には売り切れになることも多いのでお早めに。

もりもと本店

㊤ 千歳市千代田町4丁目12-1
㊦ 0123-23-4181

SWEETS

3 贅沢苺ブリュレ
¥640

カスタードにグラニュー糖をかけ、バーナーであぶり、ブリュレ仕立てに仕上げたクレープ。表面は、甘くてカリッ!の奥は口当たりの良いクリーム。米粉を使ってしっかりと焼いた薄めの生地はザクッモチッ。クレープとブリュレを一度に味わえる贅沢感と、異なる食感を楽しみながら食べてみて。

クレープ&カフェ ヴァーチュ

㊤ 千歳市幸町4丁目26-1
ALPHA RESORT BLDG 1F
㊦ 0123-26-9955

甘党婦人&甘党紳士
のための
ちとせ甘味散歩

マチ歩きの間際に甘いものはいかがでしょう。
クラシカルなものからイマドキのものまで
コロロときめくちとせの甘味をご用意しました。

SWEETS

1 小倉パンキー
¥640

東亜珈琲館 本店

㊤ 千歳市清水町4丁目19
㊦ 0123-24-9699

「パンキー」…なんて愛らしい名前なんでしょう。ふっくら柔らか、昔ながらの上品なホットケーキを2枚重ね、その上に生クリーム、小倉、ベリーやバナナが美しくデコレーションされています。懐かしくってホッとする美味しさの「パンキー」。淹れたての珈琲と一緒に召し上がれ。





イイ人探しはホットなハートの **シゴトガイド** HAJ へ TEL 0123-32-6300 HAJ 株式会社北海道アルバイト情報社

こんにちは。シゴトガイドです。
千歳の駅前に小さな事務所を借りて、シゴトガイドの前身となる「アルバイト北海道 苫小牧・千歳・恵庭版」をスタートしたのは25年前。
このマチの皆様から、たくさんのご縁をいただきながら25年間を歩んできました。
今回、この本を発行するにあたり、いつもと違う目線でマチを歩いてみると、気がついたことがありました。
よく知っているつもりのこのマチは、まだまだ知らない事がいっぱい、いつも見慣れた景色の中にたくさんの魅力がある事に。
奥が深く、フトコロが深い、このマチが大好きです。

2018年11月26日
(株)北海道アルバイト情報社 千歳・恵庭シゴトガイド
マチ歩きBOOK歩らいぶ 取材チーム

マチ歩きBOOK歩らいぶをご覧いただいた感想をお寄せください。
ご感想をいただいた方の中から抽選で10名様にクオカード(1,000円分)をプレゼントします。



<https://www.haj.co.jp/holive/>
歩らいぶ 検索

期間 11月26日～2019年1月10日
※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
応募 左記のQRコード又は「歩らいぶ」ホームページよりご応募下さい。

